



UPSS – X2,A3 シリーズ(遅延 PDU)

ログデータ取得手順書

2020 年 3 月 7 日

UPS ソリューションズ株式会社

●変更履歴

版数	日付	変更内容
1.0	2020/3/7	新規作成

X2,A3,遅延 PDU シリーズ ログデータの取得手順

- ① Windows 標準のコマンドプロンプトを起動し、UPS(遅延 PDU)に ftp で接続して下さい。

コマンド : ftp UPS(遅延 PDU)の IP アドレス

- ② ユーザー名を求められますので、入力し、Enter キーを押して下さい。

(UPS のデフォルト : **upsadmin** 遅延 PDU のデフォルト : **mtadmin**)

- ③ パスワードを求められますので、入力し、Enter キーを押して下さい。

(UPS のデフォルト : **UpsAdmin** 遅延 PDU のデフォルト : **MtAdmin**)

ユーザー名・パスワードに誤りが無ければ、ログインが完了します。

- ④ 「ls」と入力し、「upslog.txt」というファイルが表示されることを確認して下さい。

- ⑤ get コマンドにて「upslog.txt」をダウンロードして下さい。

コマンド : get upslog.txt [ファイルの保存先のパス]

```
Microsoft Windows [Version 6.1.7601]
Copyright (c) 2009 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:¥Users¥yoshizai>ftp 192.168.0.195
192.168.0.195 に接続しました。
220 FTP server ready.
ユーザー (192.168.0.195:(none)): upsadmin
331 Password required for upsadmin.
パスワード:
230 User upsadmin logged in.
ftp> ls
200 PORT command successful.
150 Opening ASCII mode data connection for file list.
setting.txt
upslog.txt
226 Transfer complete.
ftp: 25 バイトが受信されました 0.01秒 5.00KB/秒。
ftp> get upslog.txt
200 PORT command successful.
150 Opening ASCII mode data connection for upslog.txt.
226 Transfer complete.
ftp: 58880 バイトが受信されました 0.27秒 218.07KB/秒。
ftp>
```

以上で UPS のログデータのバックアップが完了となります。

※ファイルが保存される場所は、標準では Windows へログインしているユーザーアカウントの個別フォルダとなりますが、環境により場所の名前が異なる場合がありますので、ご注意ください。

(例) Administrator でログインしている場合は、「C:¥Users¥Administrator¥」等になります。

※get コマンドが効かない場合、FTP20 番・21 番ポートが閉じられている可能性がありますので、ファイアウォールをご確認下さい。